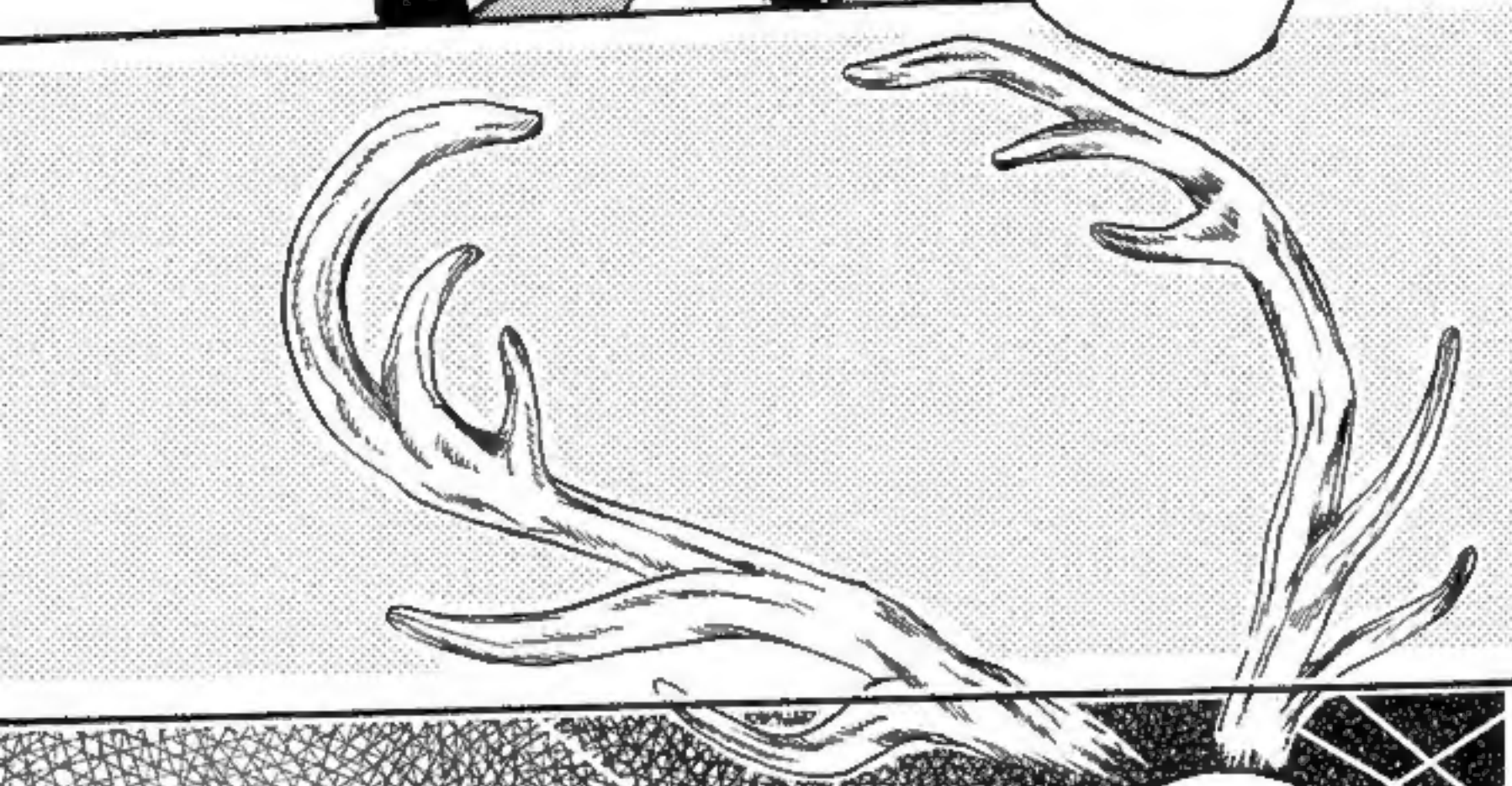
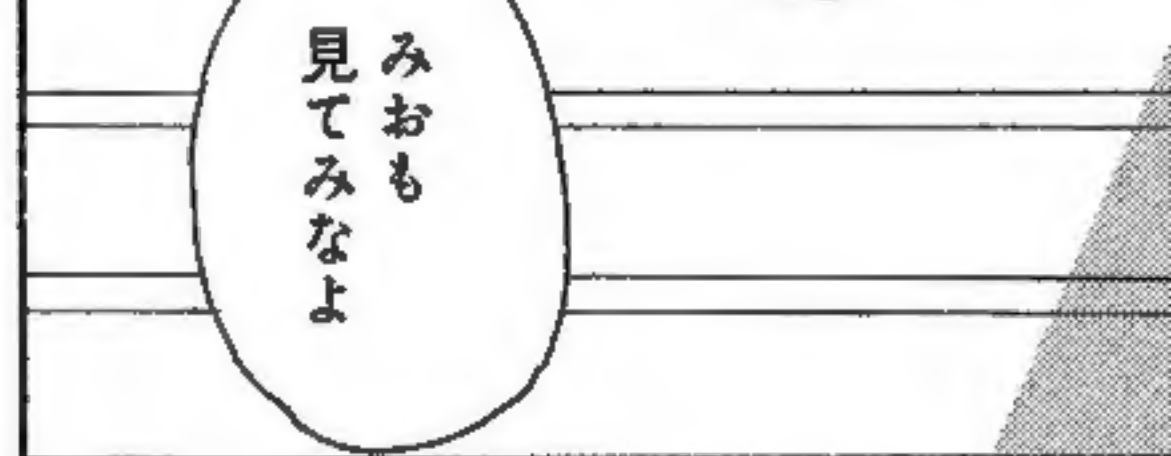
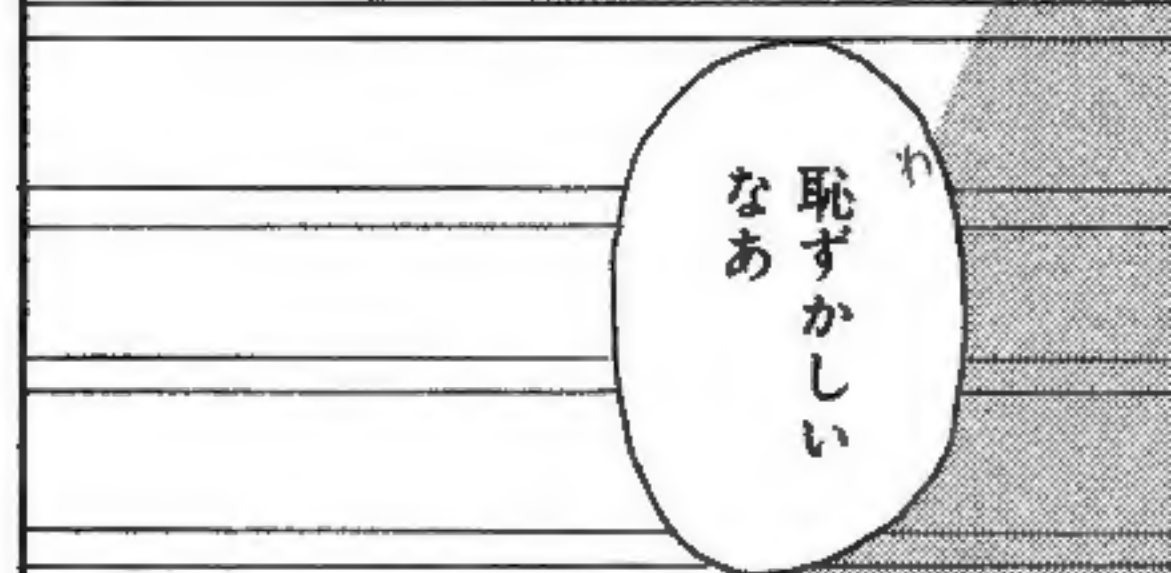
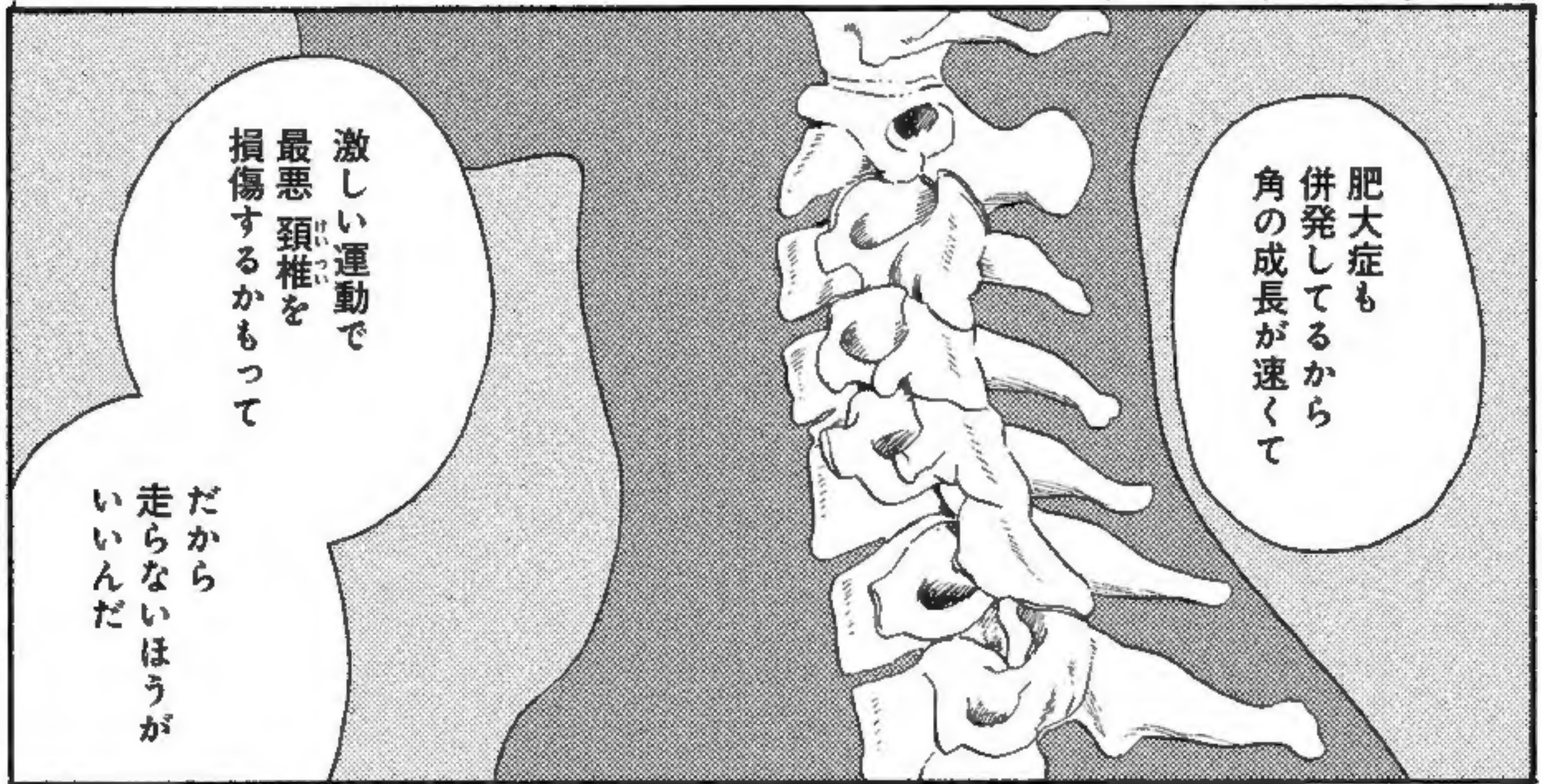
鹿目ふく
まわれぎみ
わぁああああ
栄二中バトンがアンカーに渡りました！
216
速い速い速い！
あっという間にごぼう抜きだ――!!
216
42
かのかの――

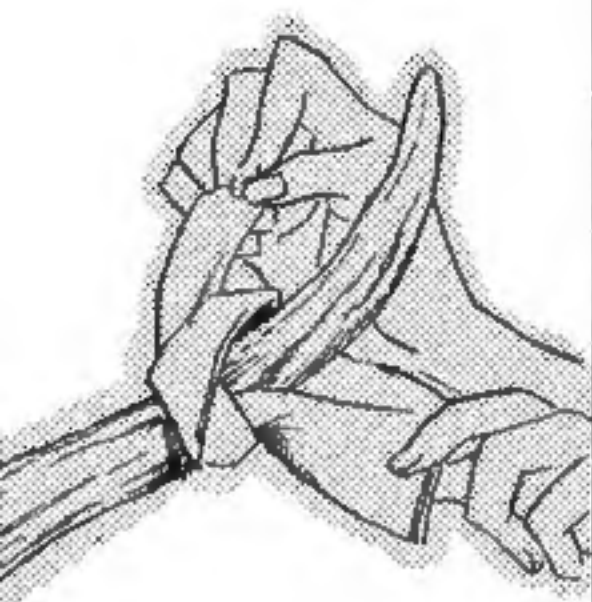
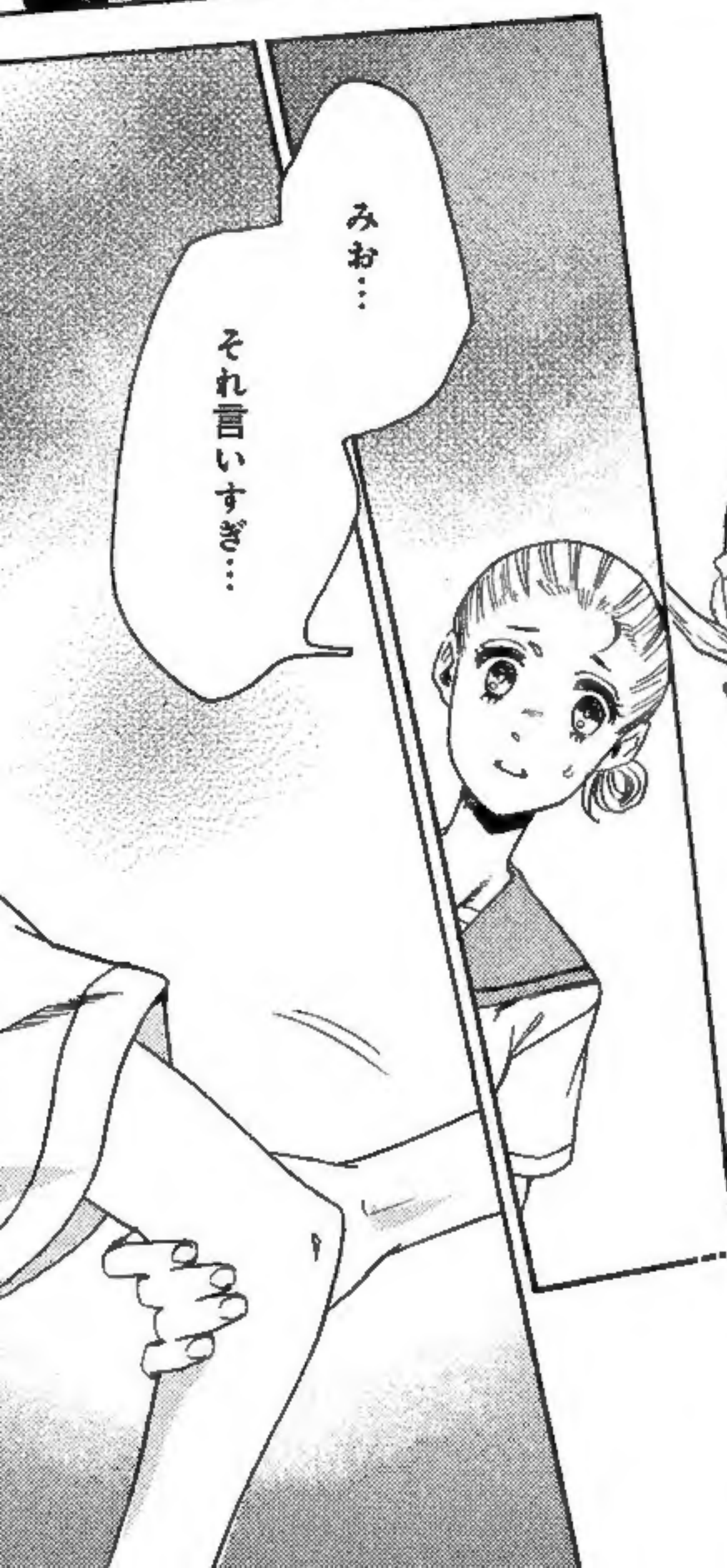
「即日新人賞その4」で出会った期待の新鋭、ITAN初登場!!

鹿目(かのめ)ふく

まわれぎみ

皆と似ていて、少し違うのは、「普通」ではない?
傷を抱えた少年たちが、一歩を踏み出す再生の物語。

風がふく
これ
かのかのでしょ
顔バッチリ！
みおも
見てみなよ
恥ずかしい
なあ
それ
最後の大会の
時だよ
中2
かわいい
この後
引退しちゃって
早いね
まあ
この角だし
今日も
びゅうびゅう
ふいております

鹿目ふく

※この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件などとは関係ありません。

『アイブリンガー有角症』

90年代に発見された
頭皮に角が形成される病
角は主に偶蹄目の
形態と似通っており
症例が少なく
原因も不明
隠すことが
難しい分
患者への
精神的負担が
著しいとされている…
根治は
難しいって
言われててね
うまく
付き合っていく
しかないんだ
生物進化における
収斂なんて
前衛的な説もあるけど
ホモ・サピエンスと偶蹄目の
環境因子がどう——
おみくじ
悪いの出ちゃったー
結ばせて
かのかの——
ちょっ

どうしてそんな無神経なことできるの!?
え
僕は平気だよ東雲さん
あなた感じないの?
悔しいとか見られたくないとか
そういう普通のこと!
みお…
それ言いすぎ…

なんで
自分だけって
思ったりするでしょ!?
いつも
へらへら
して
あなた…
何所にいるの
みお!
よ

もー
はっきり言いすぎ！餃子の皮くらいには包みなよね
だいぶ臭うけど
いいの？
ねえ
かのかのは今でも陸部手伝ってるんだって
アンタも水泳部でマネジやりなよ
チカ
あんなに泳ぐの好きだったじゃない…

やっぱり
鹿目くんて変じゃない？
そういうのやめなってば！
鹿目くんはすごいって皆そう思ってるよ
角背負ってるのにヒネたとこ全然ないいし
人と違うこと気にしない風で…

この間
雑誌にも
載ってたよね
なんだっけ
〝アントラージャパン〟？
ANTLER JAPAN
私たちより
ずっと
すごいんだから
ほんと
彼は
真似できないよね――…
なんて孤独なんだろう

かのっち
どーん
かのかの
船目くん
好きなことを諦めた人
それでも格好良い人
なのに
「普通」からの優越感がしばりつけてくるの

どうして
そんな顔ができるのか教えてよ
ヒュ
ふわっ
風が強くふいている
ビュ

ゴミ捨ててくるね
こら
アハハ
やべ…
ありがとう鹿目くん
ひょこ
東雲さん

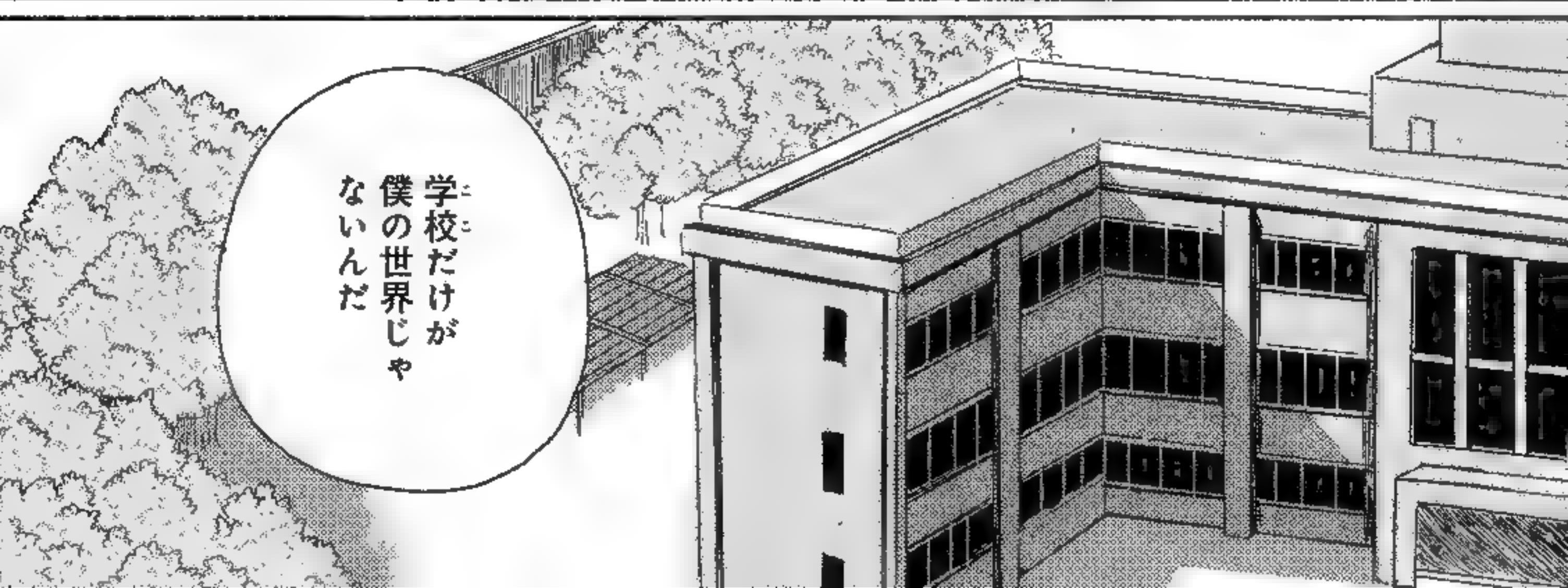
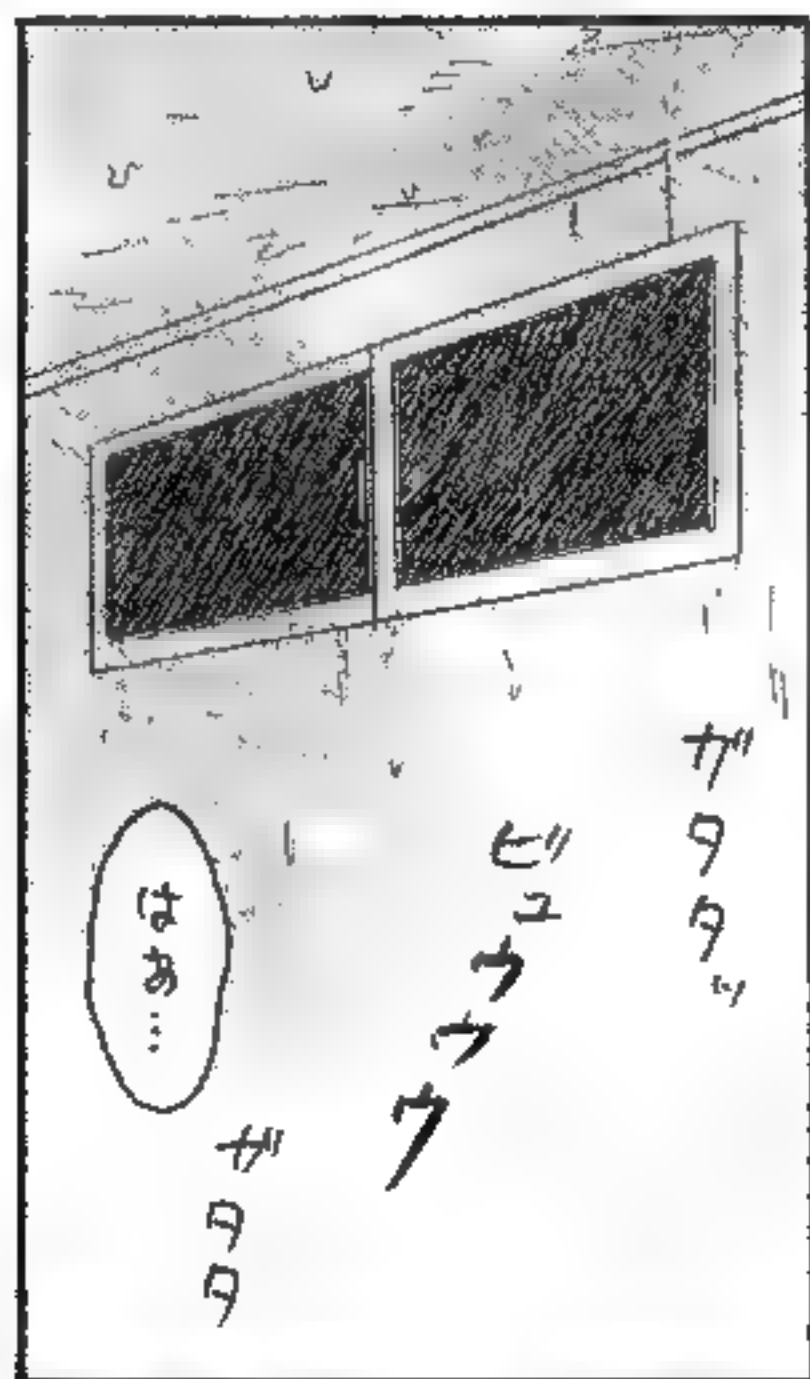
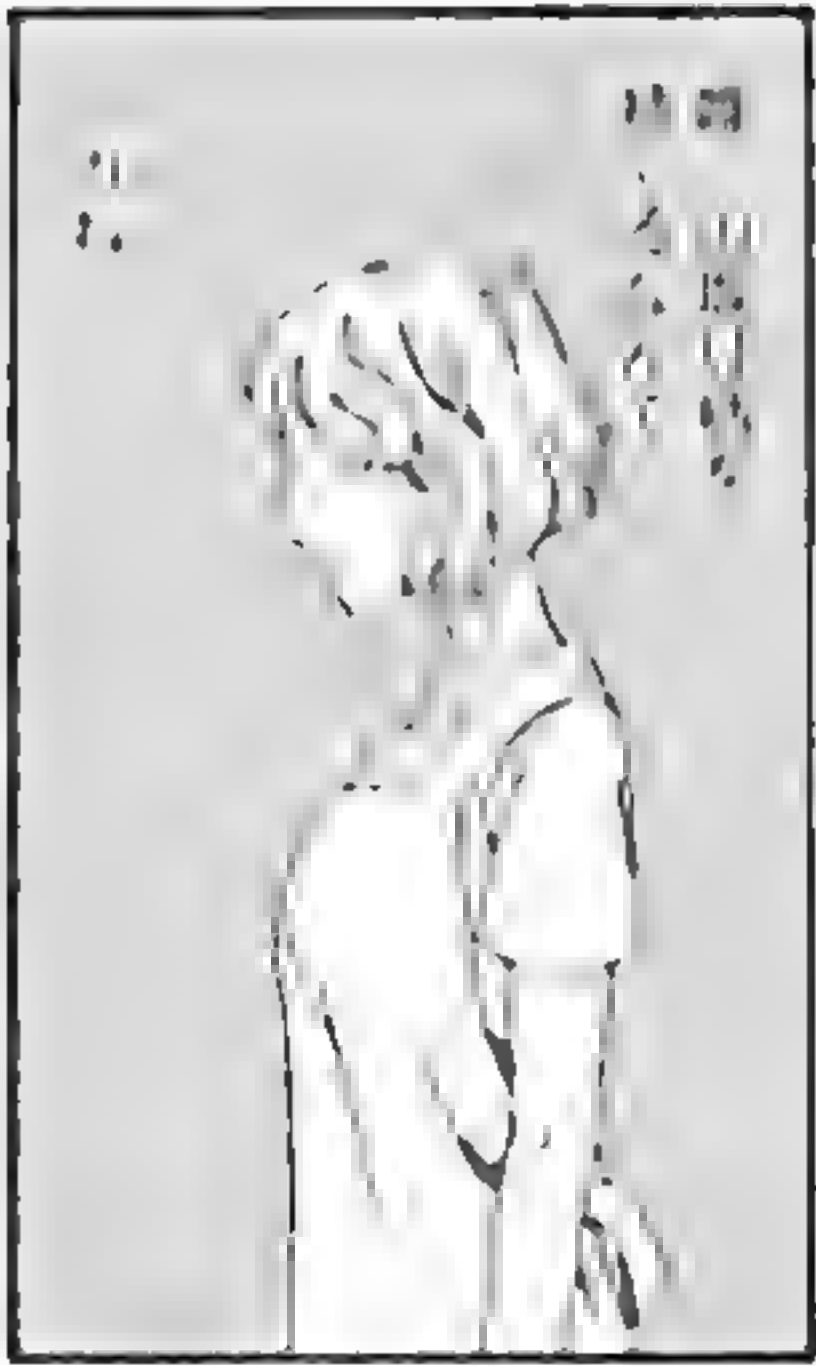
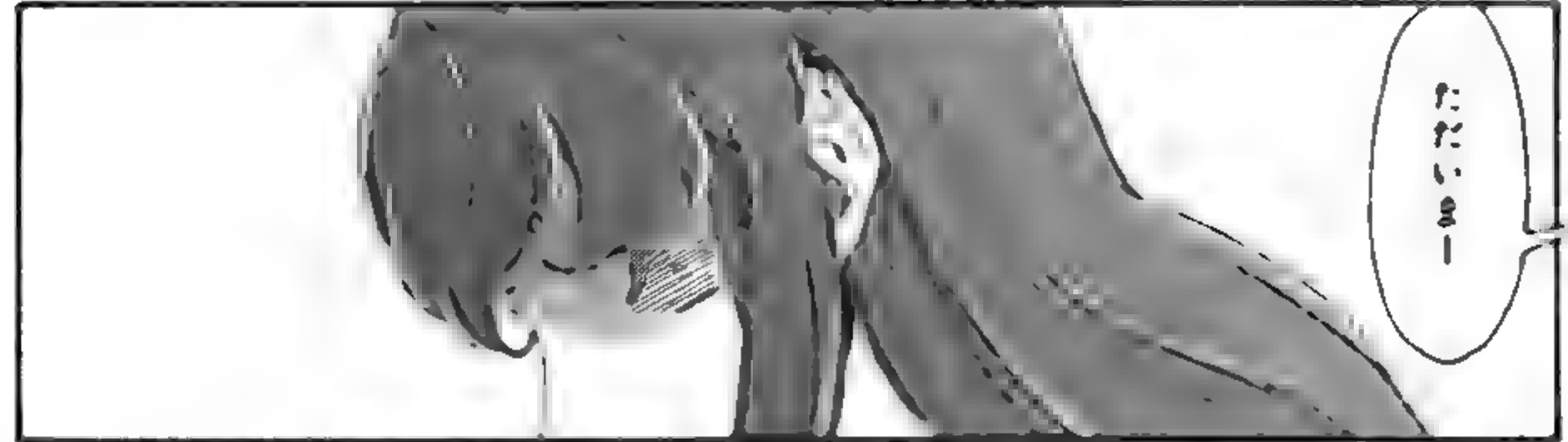
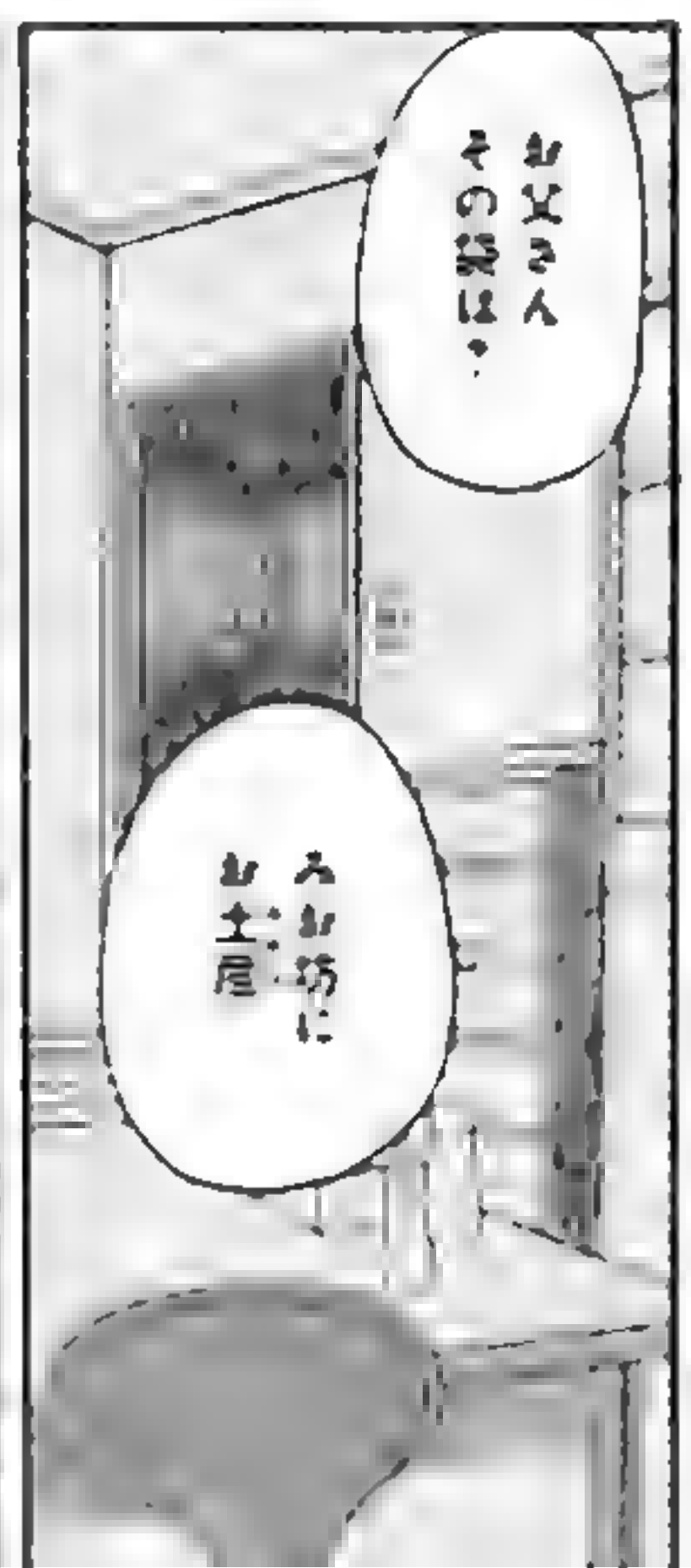
これ
取ってくれる？
凶
大凶
吉
末吉
凶
ば
おみくじ
運勢
「ばあちゃんが鍋焦がしませんように」？
よく他人の業なんかしょってられるね
あたしなら焼き捨てる
これっぽっちの運命が重たい人もいる
これで安らげるなら良いじゃない
ハハ

僕という存在は都合がいいんだよ
皆と似ていて少し違う…
そういう人なら暗いところ預けても罪悪感も妬みも感じないから
あれ この人…？
意外とシニカルなのね
元・普通の人間ですから
ねえ
角って取れないの？

ん――……
僕のケースは枝角だからテストステロンの中和剤で肥大化を抑えることができるけど
ペラ
他には骨芽細胞の増殖を食い止めるタブレットもある
ペラ
ただ被験者の追跡調査で骨粗鬆症のリスクが指摘されるようになったり
ペラ
ペラ
あっ
あと金属板で蓋をする治療もあるけど新しい角がボルトを持ち上げる場合も
ペラ
こう…メリッと
ペラ
おぇ
結局
この答えに辿りつくんだ
〝自然のままが一等自然〟って

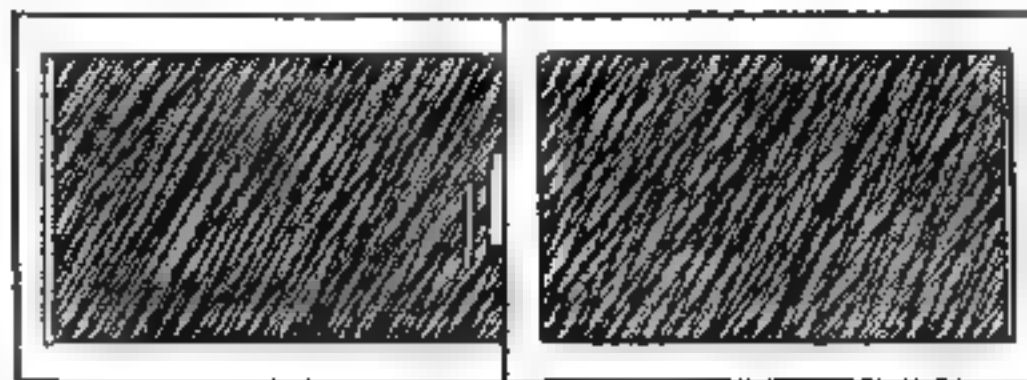
簡単に言わないで!!
びし
受け入れられて
ちやほやされて
忘れちゃった?
パラ
私普通じゃない……!
……随分な嫉妬だね

耳を澄まさないとカタツムリの足音は聴こえないよ
え？
何？
手伝ってくれてありがとう東雲さん
ねえ
でもね
学校だけが僕の世界じゃないんだ

は?
ばさ
なーにーが
カタツムリだ鹿せんべいでも食ってろ!!
ぶぶん
ガタタッ
ビュウウウ
ガタタ
はぁ…
ちゃぷ
ぱちゃん
ぱちゃん
ヒュー
本当に水泳やめちゃうの?

ただいまー
お父さん
その袋は…
ん お坊に
お土産
最近 帽子に
ハマってるだろう
い、
いや
熱しやすく
冷めやすくて
困っちゃうわ
何考えてるの
かしら
はっ

風の止まない
日なんてない

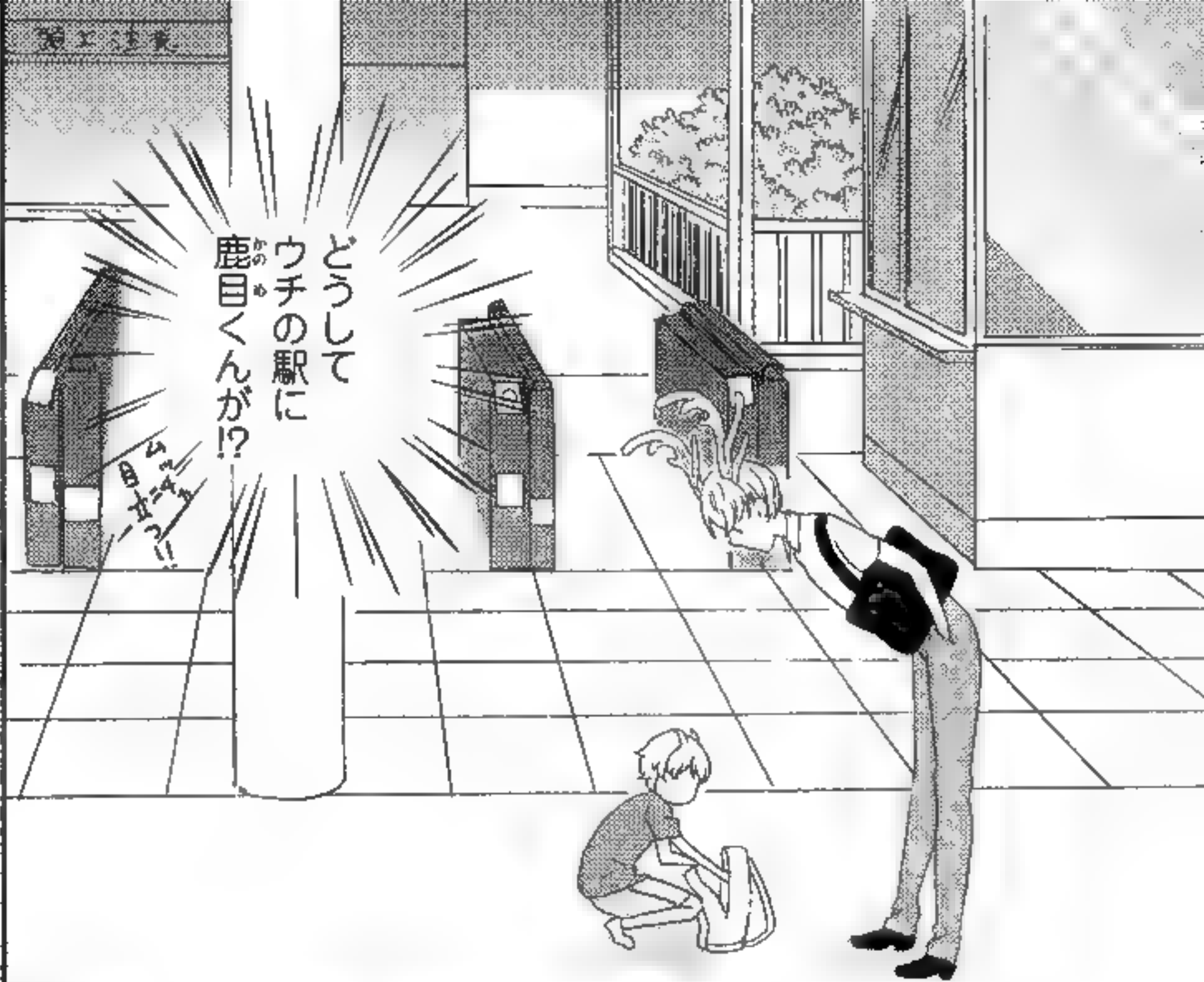
カタタタッ

取り囲まれて
息もできない
くらいなの

ヒュ

カタタ

カタタタ

あー
世界がまぶしいわー
普通を謳歌しちゃってさ
きれいなものだわ
腹立つ…
きっと
こんな劣等感関係ないんでしょう
あなたの瞳
何を映してるの？
えっ

どうして
ウチの駅に
鹿目くんが!?
ムッチャ目立つ!!
じゃね
おはよう
東雲さん
弟…？

弟くん小学生なんだ
英智っていうんだ
今日は校外学習
兄弟で角持ちなんて笑っちゃうよね
神サマ薄目でババ抜きしたのかなー？みたいな
ハハハ
かけこみ乗車は危険です
鹿目くんきのうはごめん
いや。
訊きたいことがあるの
あなた今
何段目に立って…
あ
すみませ

凶器付けて歩くな!!バケモノが!!
鹿目くん!!
待てよおっさん!!

ああ

こんな人には敵わない

ザワ

ザワ

大丈夫？

ぼく おまんじゅう食べるって

ひどいことするわね

プルルルル…

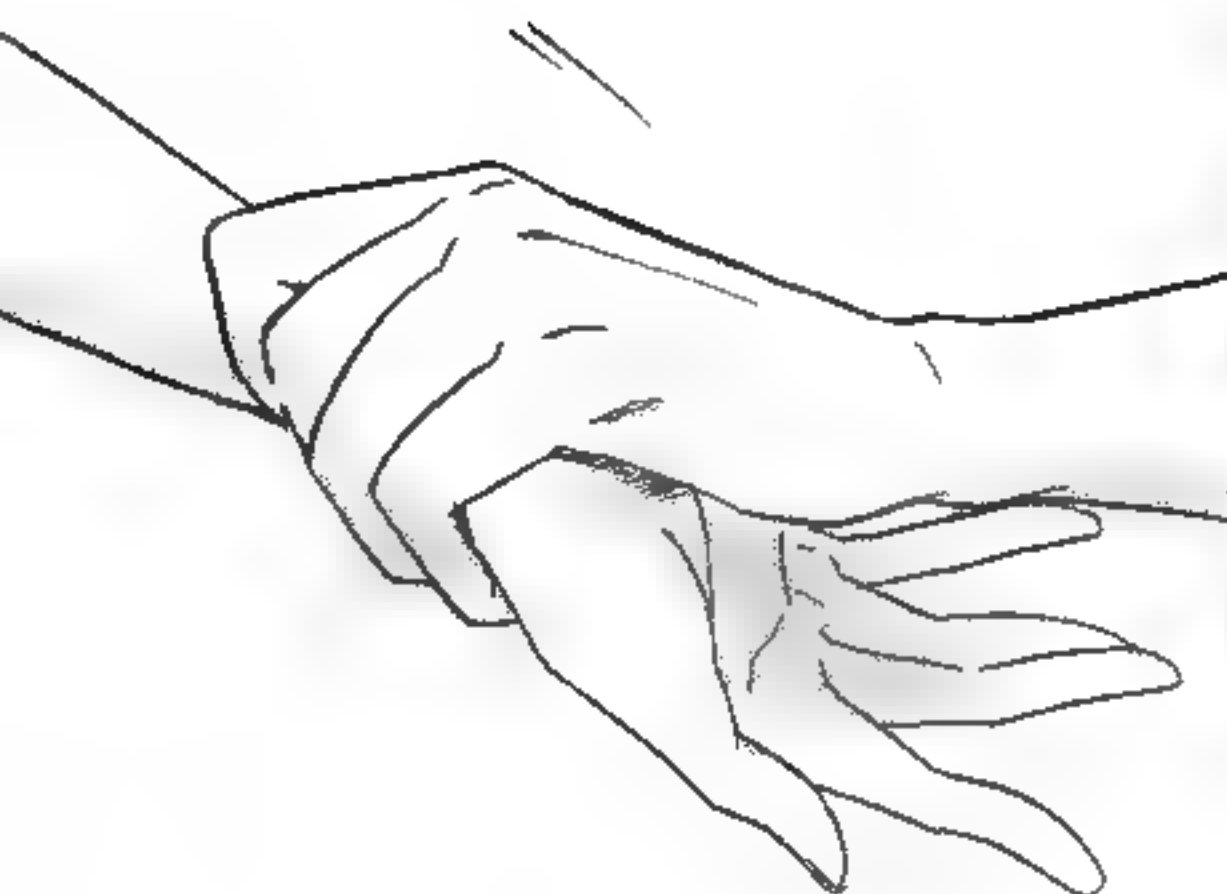
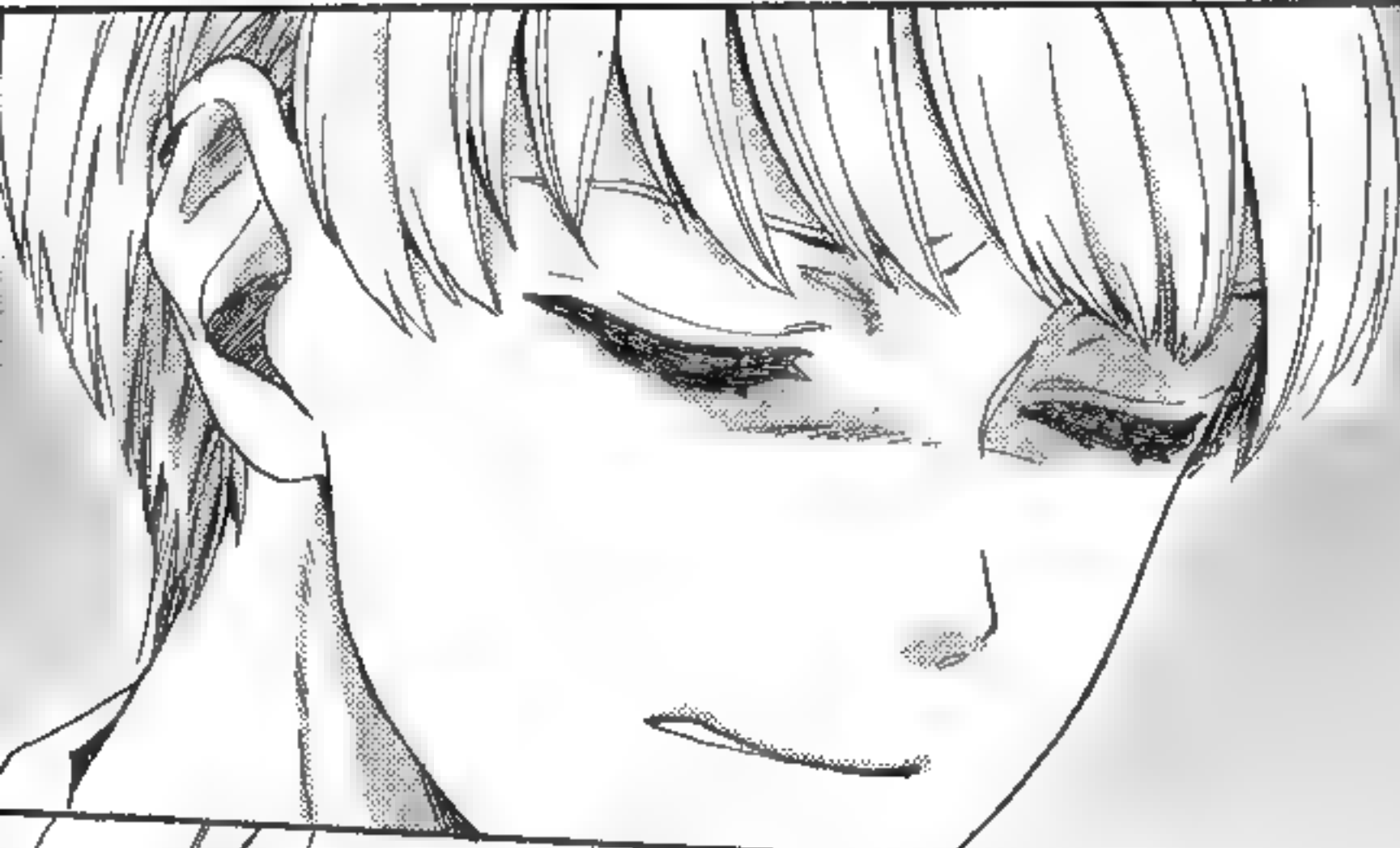
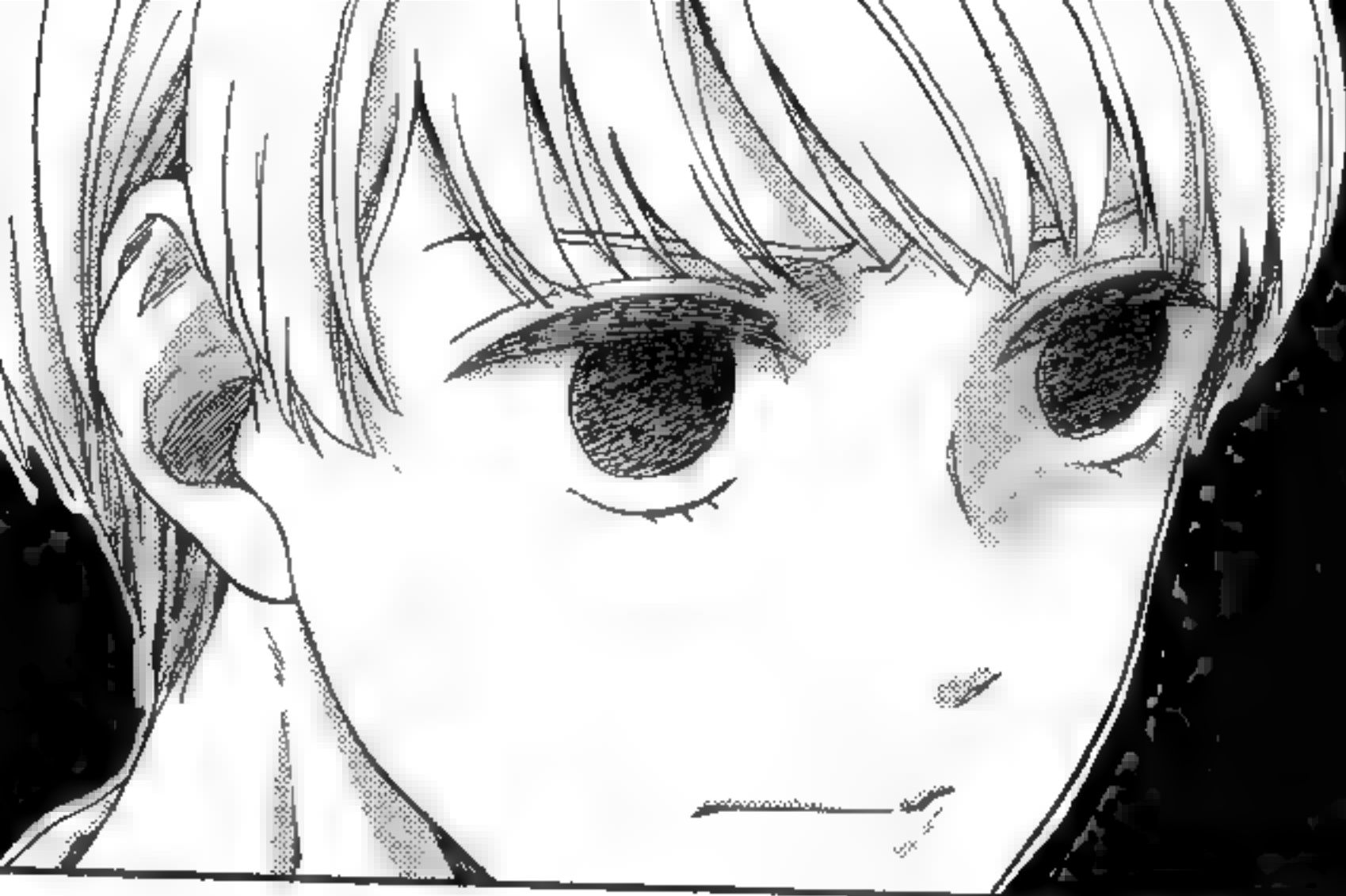
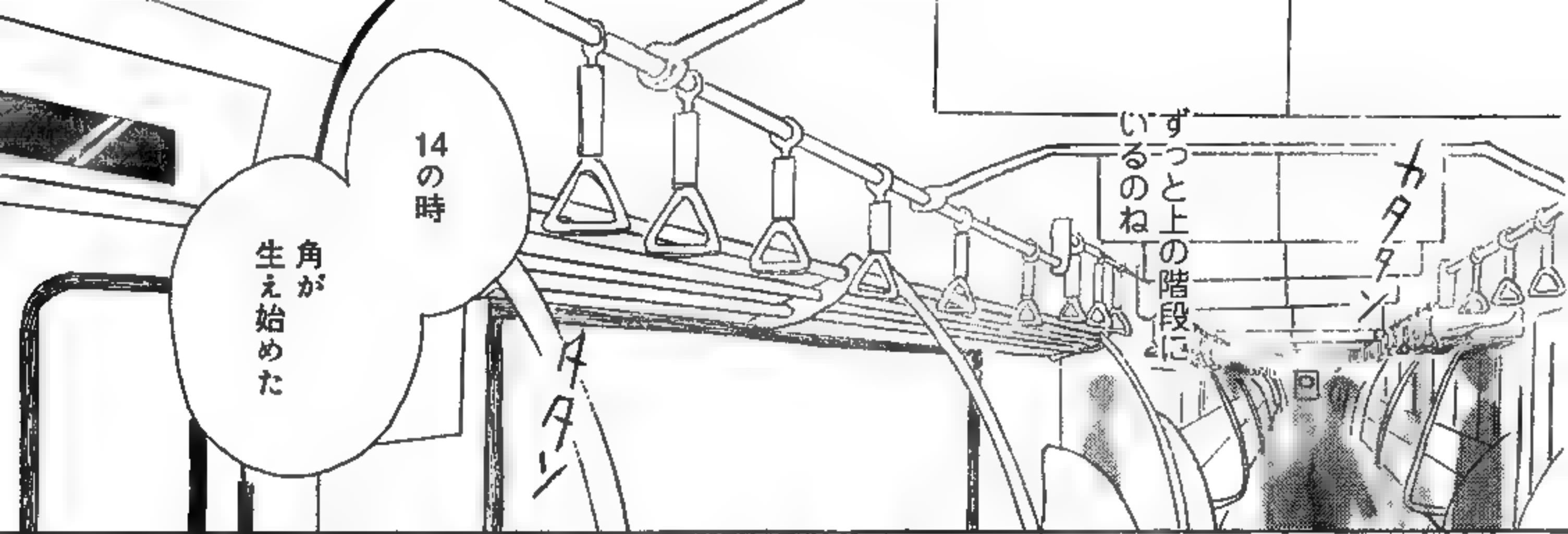
ガー

間もなくドアが閉まります

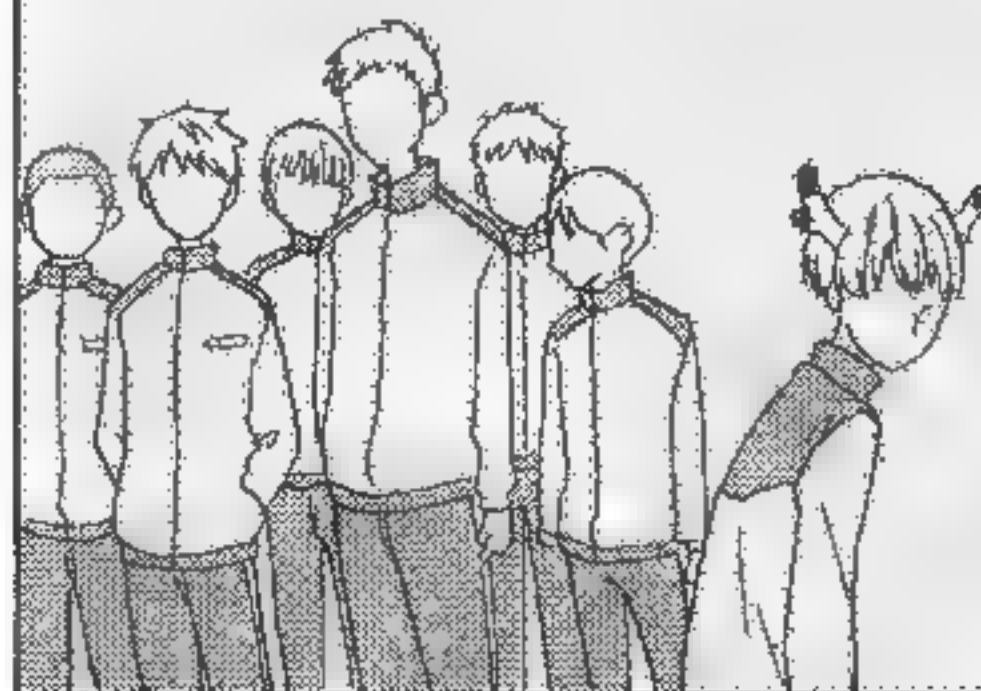
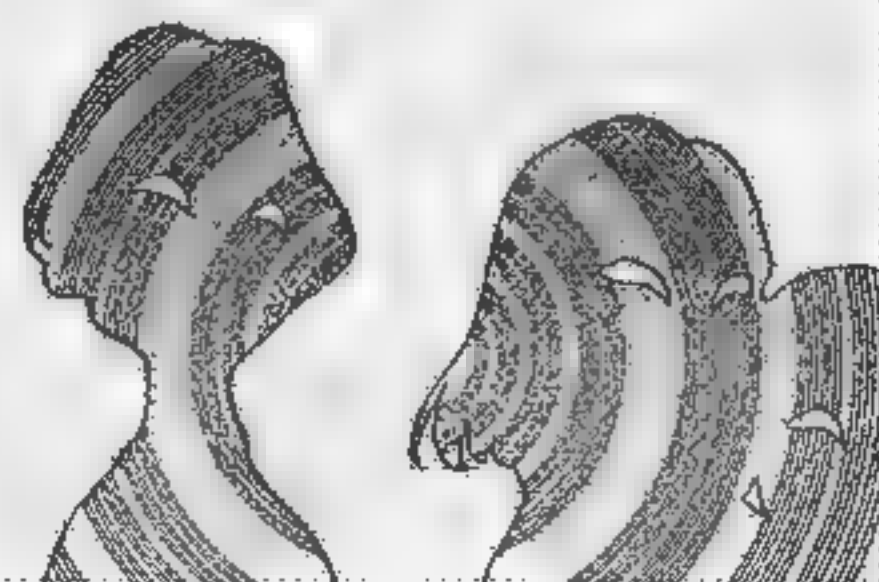
あ

大丈夫？

長い階段の

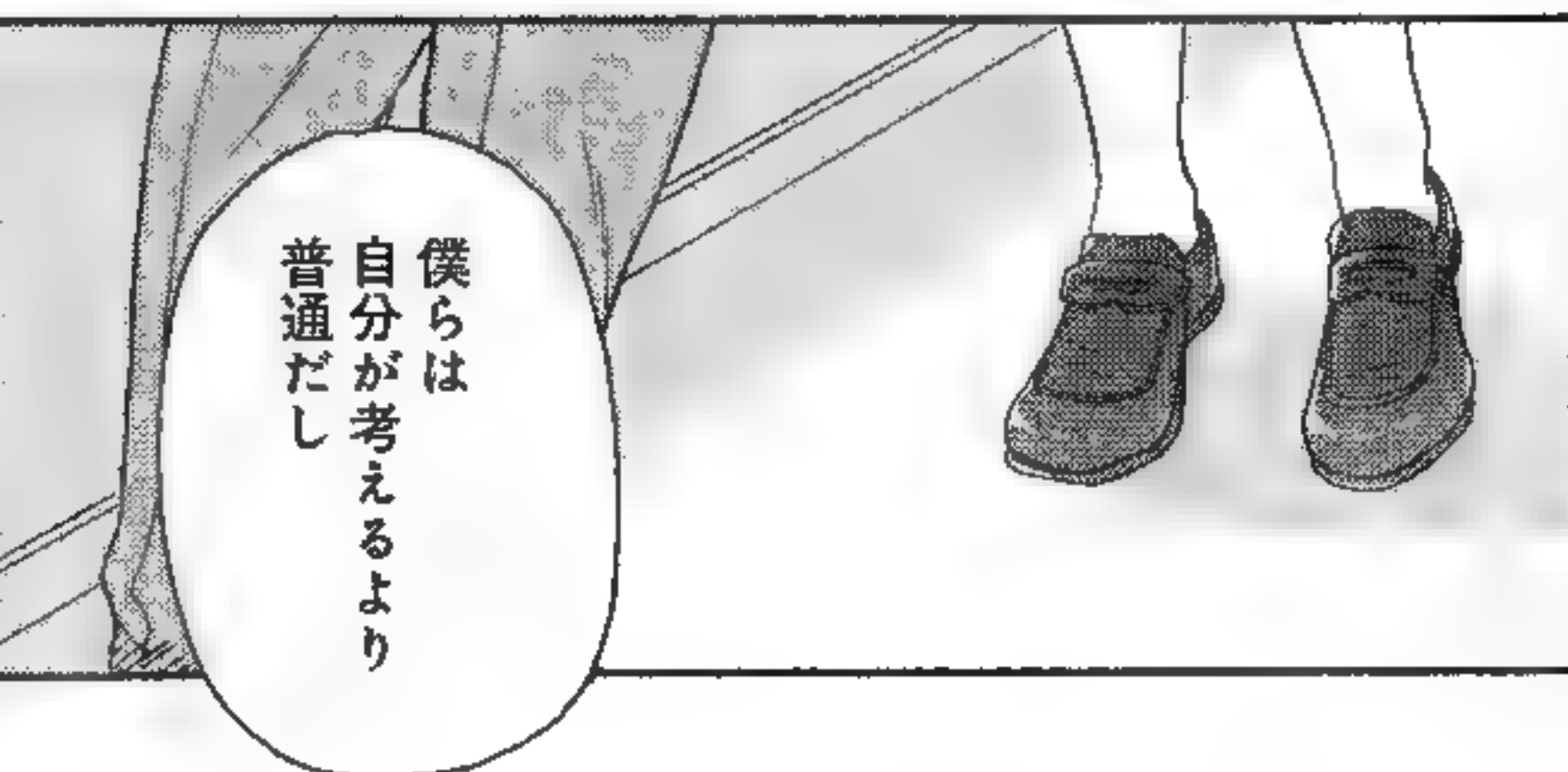
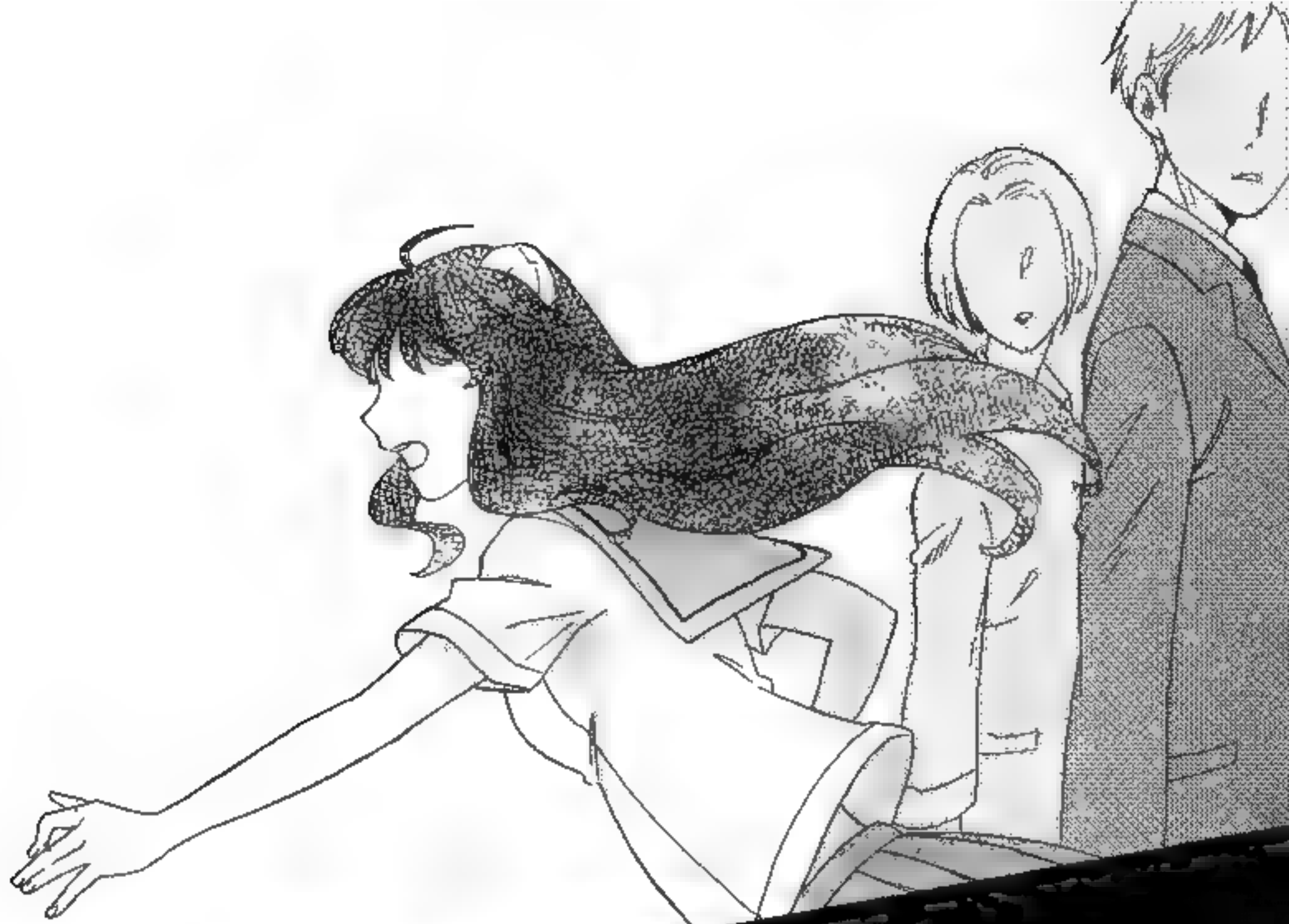
ずっと上の階段にいるのね
カタタン
14の時
角が生え始めた
タタン
体重の増加と
首への負担で思うように走れなくなった
走るのが一番楽しい時だったよ
悔しかった?
……

──死にたかった

成長する角を見たくなくて
鏡を割った

仲間の戸惑いが突き刺さった

道行く人が嗤っているように見えた

あの時
僕は世界で一番不幸だった

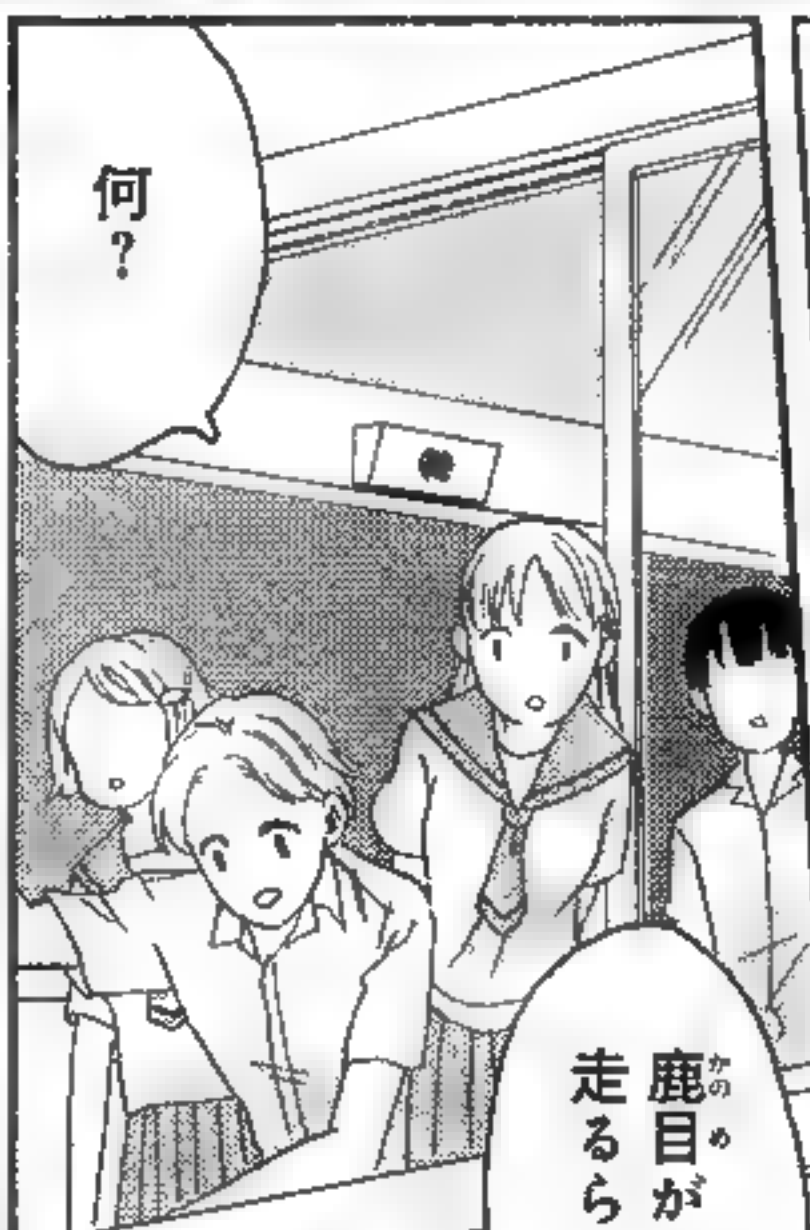
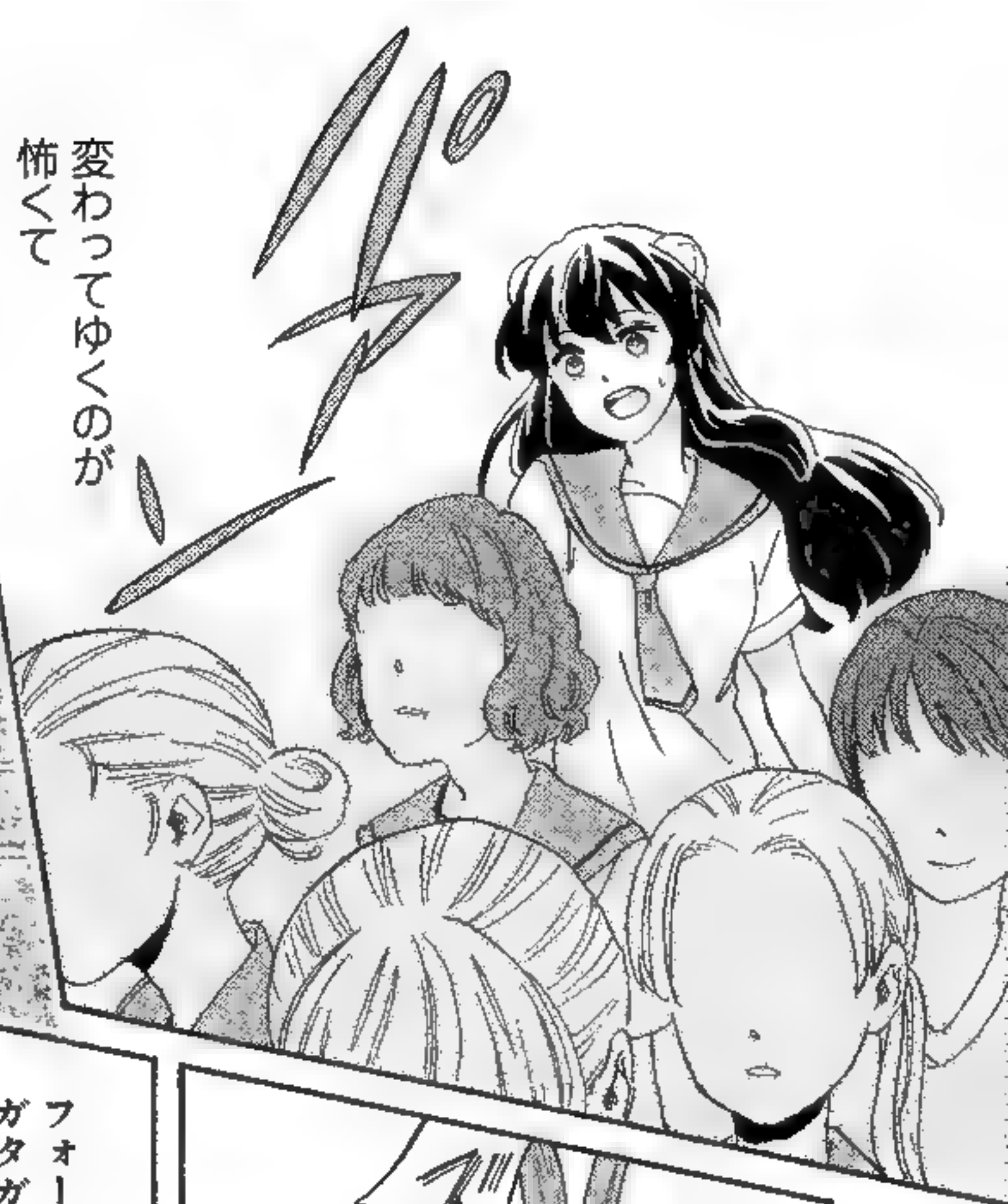
だけど
ぼくもつの生えたんだよ
めずらしいつのなんだって
あっち行けよ英智
ねえ兄ちゃん
これちょっと持って
英智!
いま何センチ?

救われるのなんて
風がふくみたいに
一瞬でさ
カタタン

僕は英智の
ロールモデルに
なりたいと思った
僕らは
自分が考えるより
普通だし

人は案外
やさしいものだって
教えたい
そして
いつか
僕の生き方が
ふき込んで
…
誰かの
やさしさの
糧になったら
いいのに…
パラ…

32

みおが悩みを
うちあけて
くれますように!!
ビュウウウ

ドキドキドキ
プシュー…
関わり方が変わるだけで
僕は諦めたわけじゃない
トッ
見てて！
…区別してたのは私じゃない！
私は
僕は

自分が大嫌いで
少し
鹿目(かのめ)準備は？
トッ
本当に大丈夫か
久しぶりだからなあ
鹿目(かのめ)が走るらしい
何？
普通が憎らしくて
誰か角支えてやれ

変わってゆくのが怖くて
出遅れた！
フォームガタガタ…
どんどん離されてく…
ぐら

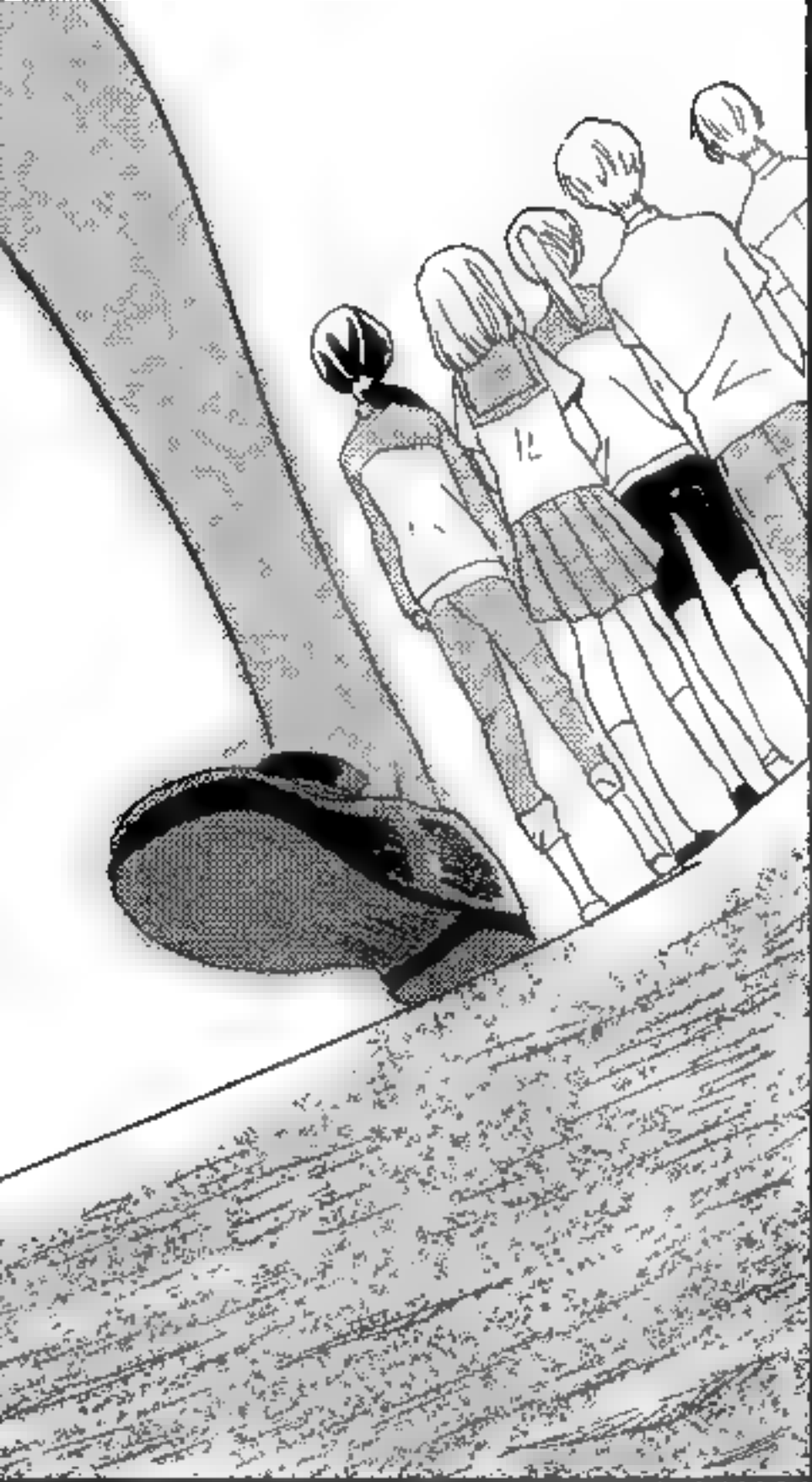
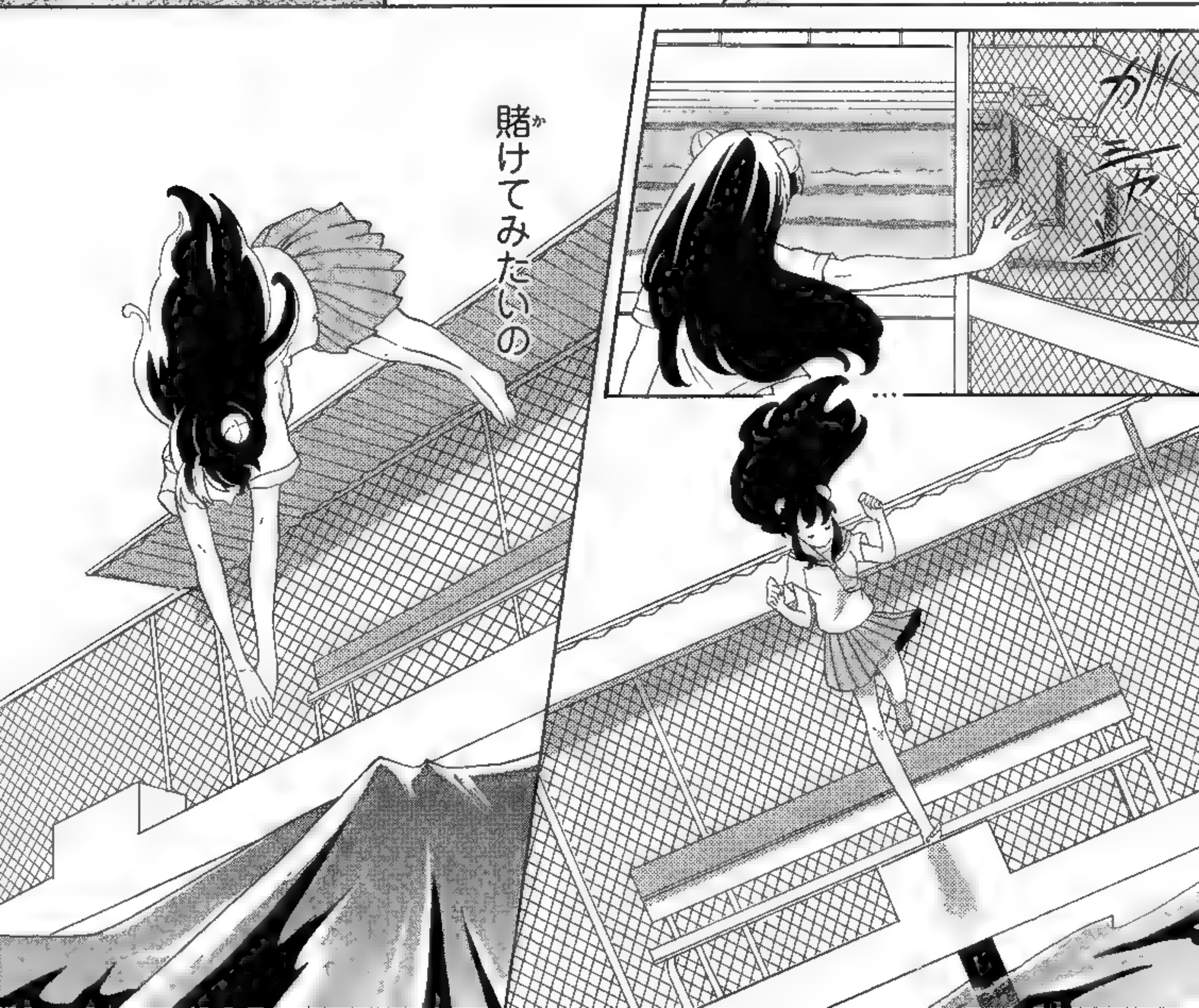
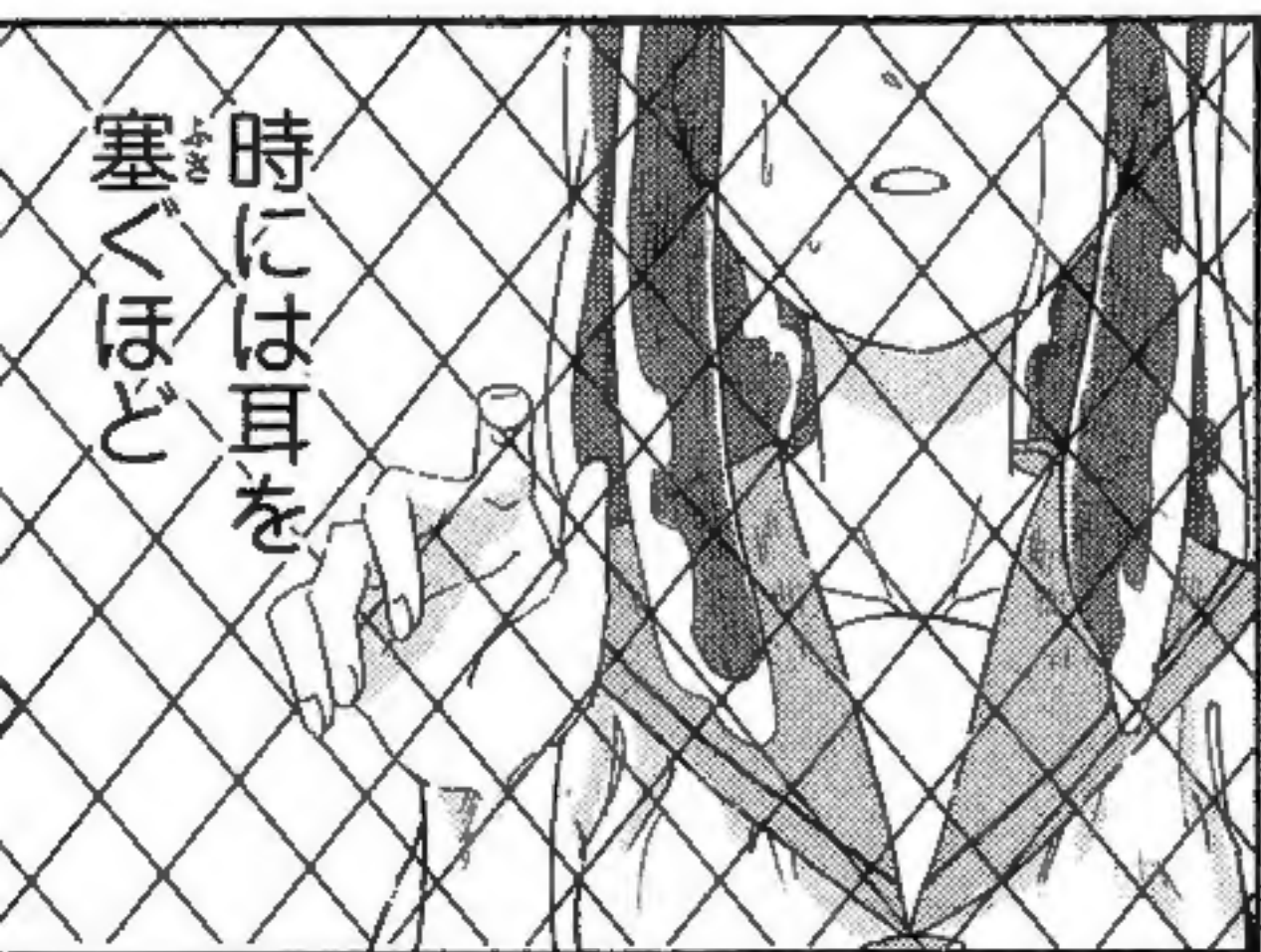
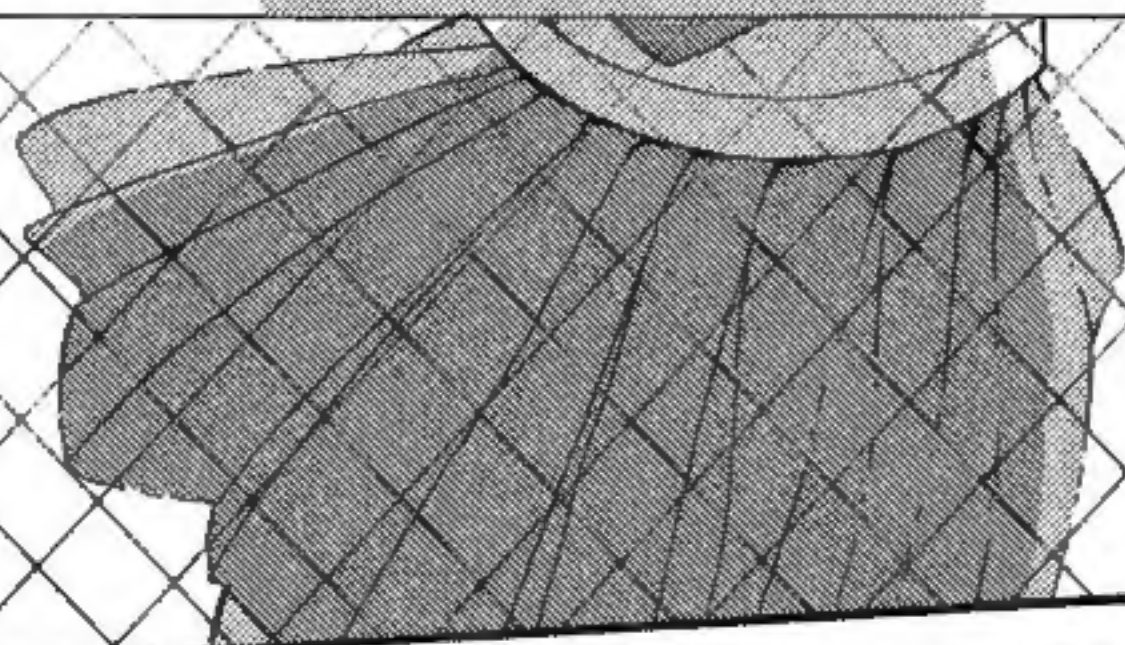
諦めたくなくて…
賭けてみたいの
ガシャン
…

信じるほうに…

きもちい――――……

風がふく
ひとりふくふく
鹿目ふく
時には耳を塞ぐほど
けれど

かのめく――――ん

みお？
あれ
角…!?
きれいじゃない

東雲さん
彼の声はやがて
「おわり」まわれぎみ先生の次回作をお楽しみに。